

# 療育研修会実施状況

神奈川支部

参加数 30名

テーマ ◆患者・看護者のためのテーピング ◆無理なく毎日の介護をするには

講師 マッサージ 板倉 将人  
施術士

介護福祉士 信田 和子

実施場所 障害者スポーツ文化センター「横浜ラポール」



実施を終えて（感想等）

参加者の感想等、必ず記入して下さい。

筋ジストロフィーの子どもの介護する方は、ほとんどが母親です。  
とくに、日常生活の中では、母親が、行っていることが多く、  
年々、子どもは大きくなり、体重も増えていく中、  
介助するためにたいへんな力を使っています。  
テーピングにより、つかえているところ、肩こり、うでの痛み、  
腰の痛み、足のつかいなど、にテープを貼ることにより、  
すこやかにたっした、この声が多く聞かれました。  
子ども達にも、テープを貼ること、動かすところでも、  
何となく、うにかせる様な感じが、あったりして、  
これから、テーピングの講習をしてほしいとの声も多くありました。  
介助は、おたがい、毎日のことなので、ますます不安がある問題に  
なってくるのだと...参加者も、勉強になりました。

# 療育研修会実施状況

神奈川支部

参加数 30名

テーマ ◆患者・看護者のためのテーピング ◆無理なく毎日の介護をするには

講師 マッサージ 板倉 将人  
施術士

介護福祉士 信田 和子

実施場所 障害者スポーツ文化センター「横浜ラポール」



# 療育研修会

神奈川 支部

## ◆テーマ 患者、看護者のためのテーピング 講師 板倉 将人

日頃の生活の中で患者の肩こり、足のいたみ、等 痛みに悩むとこ  
と自分なりにわかることが大事である。

親や、看護をする方の無理な力入れなどからの痛みなどを  
やわらげる。キネオテープングを貼っての実際、テーピングをする  
ことにより、自分で力を入れなくても、たすけになる。

自分でも貼れ、子どもにも貼ってあげられるように指導と  
練習をしました。

## ◆テーマ むりなく毎日の介護をするには。 講師 信田 和子

がんばって、自分だけで介護をしようとは思うのではなく、  
自分で、できることから... できないところは、ヘルパーなどに  
手伝ってもらうことも必要です。

トランスファー・トイレ介護(介助)着がえなどもコツをおぼえ  
力を入れなくても、できる様になると、楽になり、介助される方  
する方も、気持ち良くなるのではいか。

介助のコツと体の使い方の練習をしました。